

大会要項

- 1 名称 第50回全国自治体職員サッカー選手権大会東北予選大会
- 2 主催 一般社団法人東北サッカー協会、全国自治体職員サッカー連盟東北支部
- 3 共催 大仙市
- 4 主管 一般社団法人秋田県サッカー協会、全国自治体職員サッカー連盟秋田県支部
- 5 期日 令和6年6月7日(金)から12日(水)まで【6日間】
- 6 会場 秋田県大仙市 仙北ふれあい公園多目的人工芝グラウンド
(ふれあいスポーツランド・ソラーレA、B ※人工芝)

7 参加資格

公益財団法人日本サッカー協会（以下、「JFA」という。）に選手登録されている都道府県及び市町村並びに一部事務組合職員（正規職員に限る。）のみをもって構成されたチームであって、次の資格を有するものに限る。ただし、一部事務組合に採用された者が、当該組合を構成するいずれかの自治体チームに所属する場合には、あらかじめ当該組合を構成する他の自治体チーム及び所管する連盟支部の了承を得るものとする。

- (1) 2024年度の全国自治体職員サッカー連盟への加盟団体登録手続きを完了し、会費納入済みであること。
1自治体1チームとする。従って、1自治体に複数チームが存在する場合は、当該自治体の中で予選を行い、その勝ちチームを代表チームとするか、または各チームから選抜した選手で代表チームを編成することができる。
- (2) 1自治体で1チームを編成することが困難な場合は、あらかじめ所管する連盟支部に申請し、承認を得て3つ以内の自治体でチームを編成することができる。その場合、編成する各自治体の名称で上記(1)の手続きを経なければならない。
- (3) 人事交流等により派遣された職員は原則として派遣元(採用元)の自治体での出場とする。ただし、派遣元(採用元)と派遣先と調整のうえ予め連盟支部へ届け出ること、派遣先での出場を認める。なお、各県大会に登録した自治体で東北予選大会に参加することとし、これは東北予選大会のみの適用であることに注意すること。
- (4) 参加資格に疑義がある場合は、あらかじめ連盟支部の意見を求めることを要し、なお、疑義のある場合は運営委員会がこれを裁定する。

8 大会の開催方法

本大会は、次により実施する。

- (1) 本大会は、本年度加盟登録された各県代表24チームによって行う。
- (2) 各県支部の参加すべきチームは、次のとおりとする。

青森県	2チーム	山形県	3チーム
岩手県	4チーム	福島県	3チーム
秋田県	2チーム	前回優勝	岩手県庁
宮城県	8チーム	開催地	大仙市役所

- (3) 本大会上位4チームを、全国大会出場チームとして選出する。
- ① 全国大会出場権を得たチームが、災害等のやむを得ない事情により出場ができない場合は、以下の優先順で選出する。
- I 優勝チームと準々決勝で対戦したチーム
 - II 準優勝チームと準々決勝で対戦したチーム
 - III 第3位チームと準々決勝で対戦したチーム
 - IV 第4位チームと準々決勝で対戦したチーム

9 試合の方法

- (1) 本年度加盟登録された各県代表24チームによるノックアウト方式により優勝以下第4位まで決定する。
- (2) 競技規則は、本年度JFA制定の規則、及び通達等による。
- (3) 試合の前後半・延長戦を通じて、交代登録選手7名の中から5名の交代ができるものとする。交代回数は3回までとする。なお、認められたすべての交代要員を使い切っている、いないに関わらず、延長戦に入ったときは更にもう1人の交代要員を使えることとし、これに伴い交代回数を1回追加する。
- (4) チーム役員については、最大5名までベンチに入ることができる。なお、役員が選手を兼ねる場合は選手の数に含み、役員の数には含まない。
- (5) 試合時間はすべて70分とし、ハーフタイムのインターバルは10分とする。時間内に勝敗が決しない場合、準決勝まではPK戦により勝者を決する。3位決定戦及び決勝戦は延長戦(20分)を実施することとし、なお決しない時はPK戦により勝者を決する。なお、延長戦に入る前のインターバルは3分、PK戦に入る前のインターバルは1分とする。
- (6) テクニカルエリアを設置する。
- (7) チームベンチは、ピッチ上本部からフィールドに向かって
左側・・・組合せの(上)、または(左)に記載されているチーム
右側・・・組合せの(下)、または(右)に記載されているチーム
- (8) 雷雨等の悪天候や不測の事態により試合を中断した場合の対応については、以下のとおりとする。
- ①再開までの時間は、最長でも1時間程度とする。
 - ②再開の目途が立たないときは、中断時点でのスコアにより次戦への進出チームまたは順位を決定することとし、同点の場合は抽選とする。
- (9) 暑熱対策については、原則として「JFA熱中症対策ガイドライン」に沿って行う。各試合開始30分前の測定でWBGT31℃以上であり、その状況下で試合を実施する場合は、両チーム合意の上で行うこととする。しかしながら競技者の安全を最優先とし、主催者、競技運営責任者、両チームで協議の上、試合開始が不可能と判断した際には、PK戦で次戦への進出チームまたは順位を決定することとする。
- (10) コロナ禍では禁止されていた、フィールド周辺へのピッチボトルの配備を認める。

10 懲罰

- (1) 本大会の予選は懲罰規定の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。(警告の累積による場合も含む)
- (2) 本大会期間中に警告を2回受けた選手・チーム役員は、次の1試合に出場出来ない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に次の1試合に出場出来ず、それ以降の処置については、規律委員会において決定する。
- (4) 累積警告は準々決勝戦終了後、ゼロにリセットされる。
- (5) 本実施要項に記載事項に無い懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

1.1 参加申込み

- (1) 本大会に参加するチームは必要事項を記載し**5月24日(金)**までに大会事務局へ、以下の5つの資料を添付して電子メールにより送信すること。(④⑤はKICKOFFから出力)

①参加申込書(Excel) ②会議等出席者報告書(Word) ③別紙(緊急時連絡先)(Excel)

④「チーム登録状況」(PDF)

⑤「登録選手一覧」または「個別の選手証」(いずれも顔写真付きのもの)(PDF)

※選手の登録人員は25名以下とし、監督が選手として出場する場合はこれに含まれていなければならない。

- (2) 3級以上の審判員を最低1名、帯同審判員として申込みこと。
- (3) 参加申込み後の登録選手の変更の際は、監督・代表者会議に「参加申込書・変更登録(Excel)」を30部持参し提出すること。(監督・代表者会議終了後の登録選手変更は不可)

1.2 組合せ

連盟東北支部関係者が立会いの上、5月11日(土)東北サッカー協会において決定する。

1.3 開・閉会式 ※開会式はレセプションの冒頭で行います。

開会式 6月7日(金) 午後6時00分 会場：グランドパレス川端(歓迎レセプション会場)
大仙市大曲浜町7-39 TEL 0187-62-0354

閉会式 6月12日(水) 決勝戦終了後 会場：ふれあいスポーツランド・ソラーレ
大仙市堀見内字下田茂木122

1.4 会議等について

日時：6月7日(金) 午後4時30分～

会場：グランドパレス川端 大仙市大曲浜町7-39 TEL 0187-62-0354

●東北支部運営委員会 午後2時30分 会場：本館2階「西山」 ※各県支部運営委員、東北支部

●監督・代表者会議 午後4時30分 会場：本館2階「松山」 ※各チーム2名

●審判講習会 午後4時30分 会場：本館2階「鳥海」 ※各チーム2名の帯同審判員

●歓迎レセプション 午後6時00分 会場：別館2階「羽衣」 ※各チーム2名以上(原則4名以内)

※審判講習会への出席は、参加申込書に記載した帯同審判員以外でも構わないが、審判資格を有する者を出席させ、チームの帯同審判員全員に内容を伝達すること。

1.5 表彰

- (1) 優勝チームには優勝杯を授与し、次回まで保持せしめる。
- (2) 準優勝チームには、準優勝楯を授与し、次回まで保持せしめる。
- (3) 優勝以下第4位までのチームには、賞状を授与する。

1.6 経費

- (1) 大会参加に要する経費は、全額参加者の負担とする。
- (2) 参加チームは参加申込みの際、参加料として**38,000円**(内訳：大会参加料35,000円・東北支部事務局費3,000円)を17(9)の振込先へ、**5月24日(金)**までに納入すること。

注) 歓迎レセプション会費(6,000円×レセプション申込み人数分)は(1)の参加料とは別に当日会場で支払い。(6月6日(木)正午までキャンセル対応可)※領収書はどちらも、監督・代表者会議の際にお渡しします。

17 その他

- (1) 参加チームは、11(1)で送付した資料(①～⑤)を自チーム控えとして最低1部、本大会に携行してください。(データ携行可)
- (2) 参加チームは、JFAユニフォーム規定に従い、登録したユニフォーム正副2着を必ず持参し、参加申込書に登録された番号と等しい番号のユニフォームを着用してください。
- (3) 交代要員はビブスの着用を義務としますので、自チームフィールドプレイヤーの正副ユニフォームの色と異なる、2色のビブスの用意をお願いします。
- (4) 全試合の副審1・2は、出場チームの帯同審判員が担当する予定ですので、出場チームは審判員2名(うち1名は3級以上)を必ず帯同させてください。(参加申込書に記載した審判員以外でも、審判資格保有者であれば可)また、審判員証を必ず携行(データ携行可)してください。
アシスタントレフェリーフラッグは各チームで持参願います。(1組を使用し、1組は予備)
- (5) 組合せ及び審判割当は、出場チームが確定次第ご連絡します。
- (6) 試合で使用するボールは、毎試合で各チーム2個ずつ準備し、マッチコーディネーションミーティングに持参してください。
- (7) マッチコーディネーションミーティングに正副ユニフォームを持参していただきますが、着用していない状態で色等の確認をさせていただきますのでご配慮をお願いします。

- (8) 大会事務局 問い合わせ及び書類送付先(①②どちらへもデータ送付ください。)※原本の郵送は不要

〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号 大仙市役所内

第50回全国自治体職員サッカー選手権大会東北予選大会 大会事務局

【担当】① 長澤 朋彦(ナガサワ トモヒコ) 大仙市 上下水道局 水道課

② 橋場 拳太(ハシバ ケンタ) 大仙市 総務部 総務課

TEL 0187-63-1111 (長澤:内線125 / 橋場:内線210)

※問い合わせは公務に支障のないよう、できる限り E-mail にてお願いします。

- (9) 大会参加料は指定の口座にお振込みください。

- (10) 疑義問い合わせ先

全国自治体職員サッカー連盟東北支部

事務局 本 多 興

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-14-2

公益財団法人みやぎ産業振興機構 アグリビジネス支援室(宮城県庁から出向勤務)

TEL 022-225-6697 FAX 022-263-6923